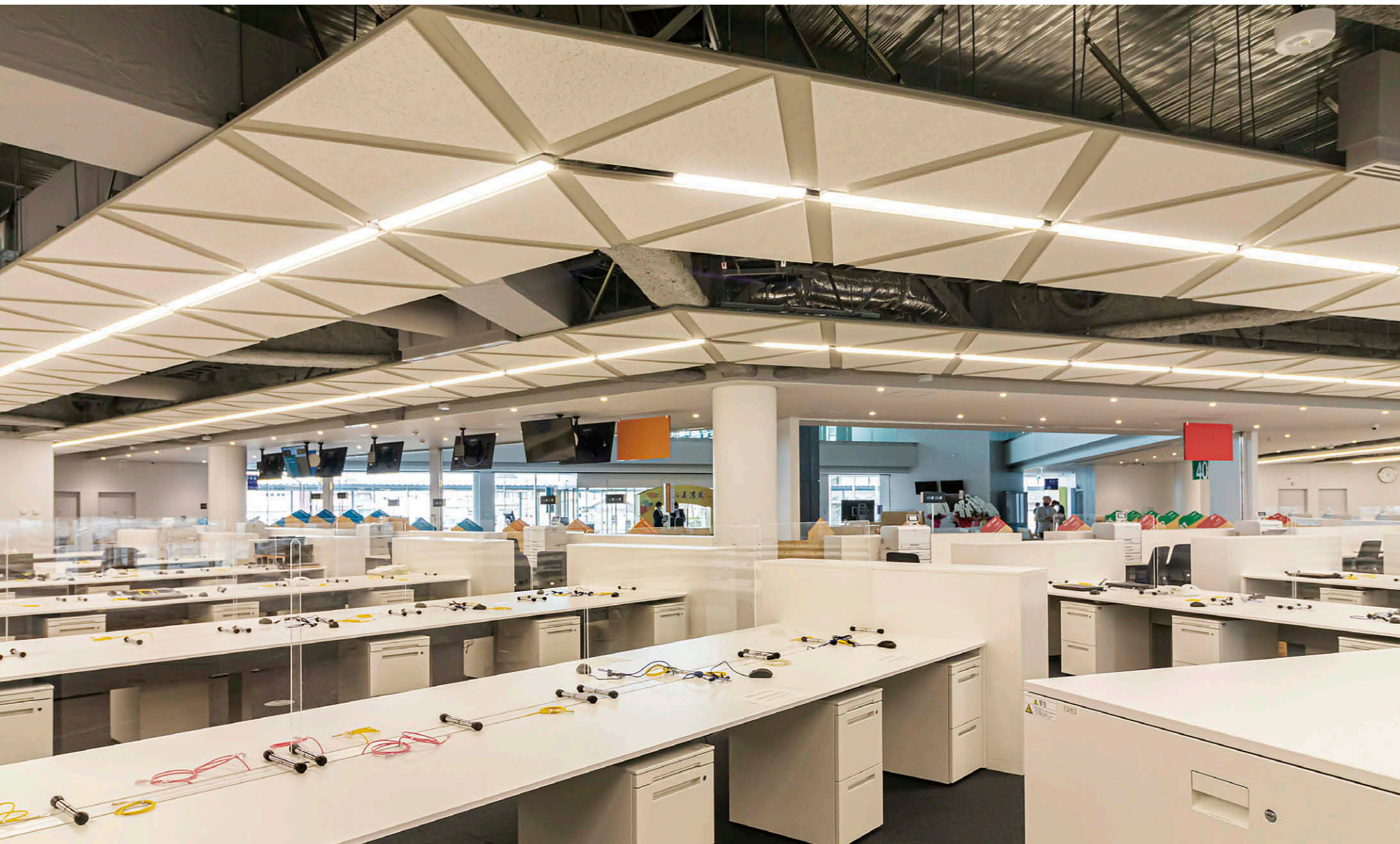


岐阜県羽島市では、旧庁舎の老朽化に伴い新庁舎を建設。自然エネルギーを活用し、防災拠点としての機能も備えた新庁舎では、LED ベースライトを天井放射冷暖房システムの放射パネルと一体化させた執務室をはじめ、全館にLED 照明器具を採用。環境負荷の低減と、明るく開放的な光環境を両立した「開かれた庁舎」を実現しています。

1959年に建設された旧庁舎の老朽化に伴い新設された羽島市役所の新庁舎は、免震構造を備えた防災拠点としての機能を持ち、太陽光発電や地下水を利用した空調など、環境負荷の低減も実現。窓口カウンターを一望できる吹抜の市民ロビー、ユニバーサルデザインの採用や、市民活用スペースの設置など、市民が利用しやすい工夫と配慮が施され、これからの時代にふさわしい、市民に開かれた庁舎として注目されています。



【物件概要】
所在地：岐阜県羽島市竹鼻町 55 番地
延床面積：9,705.76 m²
構造・規模：鉄骨造・5 階建
施主：羽島市
設計：佐藤総合計画・アートジャパンガヤ設計・川崎建築設計室
設計共同企業体
施工：建築 / TSUCHIYA・日東特定建設工事共同企業体
電気 / ホクエー・森特定建設工事共同企業体
開庁：2021 年 11 月



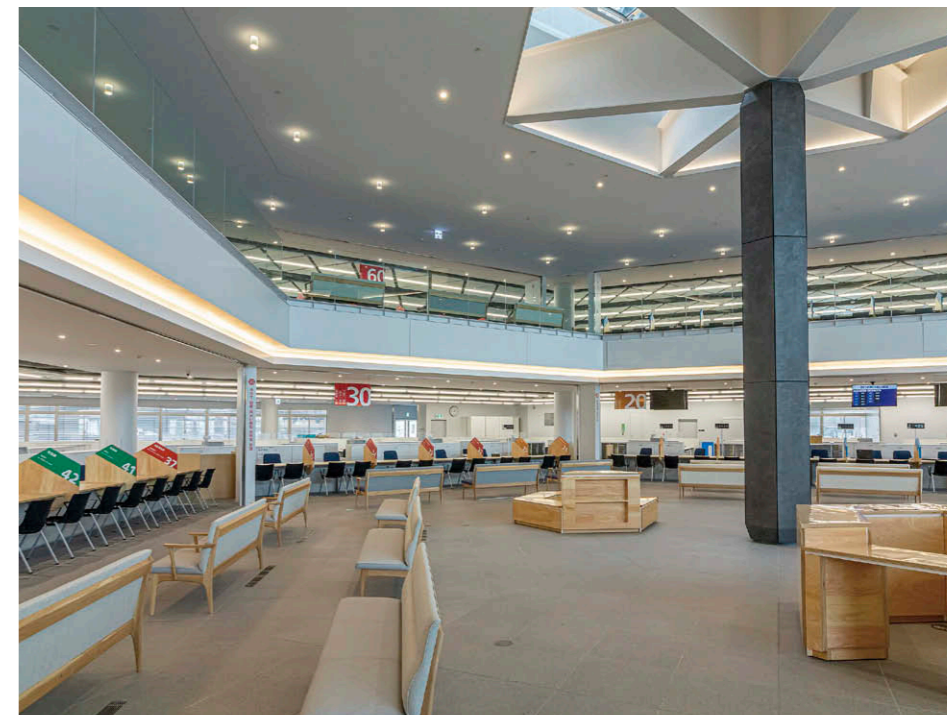
1階執務室（奥側から市民ロビー方向を望む） LED ベースライトTENQOOシリーズ①を採用し、天井放射冷暖房システムの放射パネルと照明器具を一体化。

LEDベースライトTENQOOシリーズが放射パネルと一体化した、4000Kの快適な執務空間。

1階から3階に配置された羽島市役所新庁舎の執務室では、天井に設置された放射パネル内に常温に近い水を流すことによって快適な放射冷暖房を行う、天井放射冷暖房システムを取り入れています。照明器具は、LED ベースライトTENQOOシリーズ40タイプを採用し、構造モジュールに合わせた放射パネルと一体化した配置とすることで、意匠性と照明器具が一体となった建築天井を実現。色温度は4000K、机上の明るさは600ルクスとし、快適な執務空間を創出しています。さらに、昼光センサーによって外光の入る窓側の器具照度を自動制御することで

省エネルギー性をより高めています。また、市民と職員が対面するカウンター部の天井には4000KのLED小径ダウンライトを配置し、執務室と同じ色温度で一体感を持たせながら、リラックスできる雰囲気を出した、やさしい光環境としています。

吹抜の市民ロビーでは、窓口カウンターを一望できる台形型に沿って、LED屋内用ライン器具を間接照明として活用。明るく開放的な光空間を演出すると同時に、利用者が色と番号によって識別されたカウンターを直感的に認知できるようデザインされています。



1階市民ロビー 建物の形態を利用して3辺に配置された窓口カウンター。2700KのLED屋内用ライン器具③を間接照明として活用することでカウンターを直感的に認知しやすい空間を実現。



2階執務室 昼光センサーによりLEDベースライトTENQOOシリーズ①の明るさを自動制御。



カウンター 4000KのLED小径ダウンライト②により執務室と色温度を揃えながらやさしい光環境に。



議場 曲面状の天井デザインに合わせてLED屋内用ライン器具④を間接照明に使用。



3階会議室 LEDベースライトTENQOOシリーズ埋込形⑤を採用。



LEDベースライトTENQOOシリーズ40タイプ直付形①

主な掲載器具一覧		器具名 (品名)	形名	台数	備考
設置場所					
1階執務室	①	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ直付形 W70	LEKT407523W-LD9	131	消費電力：32.5W
2階執務室			LEKT407523W-LD9	120	消費電力：32.5W
1階カウンター	②	LED 小径ダウンライト 2000 シリーズ	LEKD20011W-LS9	91	消費電力：15.5W
市民ロビー	③	LED 屋内用ライン器具 (全長 1,200mm)	LEDL-12302L-LS1	56	消費電力：17.0W
議場	④	LED 屋内用ライン器具 (全長 300mm)	LEDL-03302L-LS1	41	消費電力：4.4W
3階会議室	⑤	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ埋込形	LEKR426693W-LS9	32	消費電力：43.0W